

ISDA® JAPAN MONTHLY UPDATE

2007年7月

コミッティ活動

Equity Derivatives: 担当難波(knamba@isda.org)

Dividend Swap ワーキンググループの第一回電話会議が7月12日に開催され、ひな形の構成や対象とすべき配当の種類等について話し合いが行われた。翌日回覧の議事録に対するコメント締め切りは7月20日。

Operations: 担当難波(knamba@isda.org)

2006年版ISDA定義集の一斉導入が、7月30日に予定されていることが案内された。当該一斉導入日以降は、本定義集が現行の2000年版定義集に代わり、金利および通貨デリバティブ取引締結の際に広く一般に利用されることが期待されている。

Regulatory Committee: 担当森田(tmorita@isda.org)

7月31日、金融庁は「金融商品取引法制に関する政令案・内閣府令案等」に対するパブリックコメントの結果を公表した。結果内容には、ISDA がコメントを行っていた内容—金融商品取引業、契約締結前(及び契約締結時)の書面の交付、デリバティブ取引に関する本法域外適用の範囲、CSA 取引と分別管理義務、CDS に係るインサイダー規制等—についても回答がなされた。また、8月6日以降順次金融商品取引法制の本格施行に向けた関係内閣府令等の公布が行われ、9月30日に本法施行が予定されている。

コミッティ並びに作業部会会合の予定

Weather, Commodities and Developing Products Committee
(日本語による会合)

8月1日

Dividend Swap Working Group
(英語による電話会議)

日時未定

コンファレンス活動

7月10日、帝国ホテルにおいてCredit Derivatives Conferenceを開催した。コンファレンスでは、クレジット・ポートフォリオ・マネジメントに関する各銀行の取り組みや欧米での現状について、また、2003年ISDAクレジット・デリバティブ定義集や北米で使用される契約書雛形であるローンCDS/CDX等についての説明がなされた。